

令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 「第2回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）」

講義①：『私の在宅医療・看護 ～住み慣れた地域で住まざるための新サービスの提案～』

講師：名嘉村クリニック 看護師 上原 ひろみ 氏

講義②：『がん緩和ケア』

講師：シャロンクリニック 院長 上間 一 氏

※ 参加者アンケートの集計結果は別紙をご参照ください。

○日 時：令和2年1月16日（木） 午後7時30分～9時00分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：86名

（医師13名、看護師11名、保健師2名、MSW2名、ケアマネージャー12名、リハビリ6名、
薬剤師17名、管理栄養士10名、社会福祉士1名、介護職5名、その他7名）



司会：嘉数 朗 氏



講師：上原 ひろみ 氏



講師：上間 一 氏



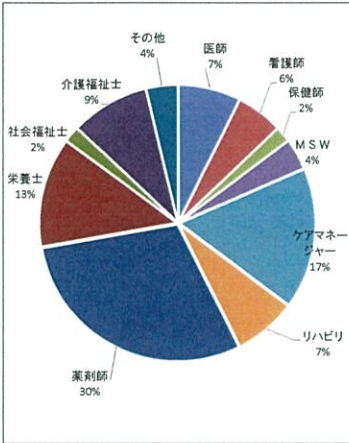
令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回在宅医療・介護スクラム塾アンケート集計結果

日時:令和2年1月16日(木) 午後7時30分～9時00分
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:86名
回答者:54名
回収率:63%

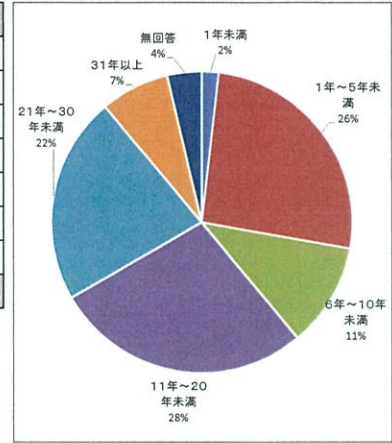
問1. アンケート回答者の職種

職種	人数	割合
医師	4	7%
看護師	3	6%
保健師	1	2%
MSW	2	4%
ケアマネージャー	9	17%
リハビリ	4	7%
薬剤師	16	30%
栄養士	7	13%
社会福祉士	1	2%
介護福祉士	5	9%
その他	2	4%
合計	54	100%



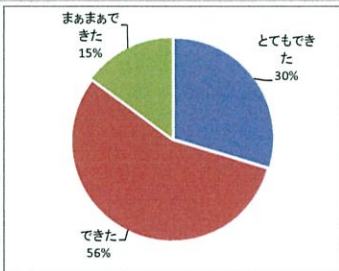
問2. アンケート回答者の経験年数

経験年数	人数	割合
1年未満	1	2%
1年～5年未満	14	26%
6年～10年未満	6	11%
11年～20年未満	15	28%
21年～30年未満	12	22%
31年以上	4	7%
無回答	2	4%
合計	54	100%



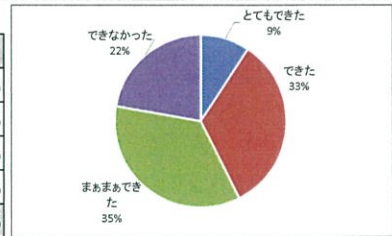
問3. 在宅医療・介護の視点について学ぶことができました。

選択肢	人数	割合
とてもできた	16	30%
できた	30	56%
まあまあできた	8	15%
合計	54	100%



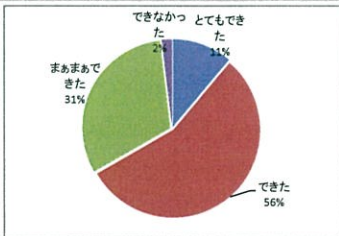
問4. グループワークではご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	5	9%
できた	18	33%
まあまあできた	19	35%
できなかった	12	22%
合計	54	100%



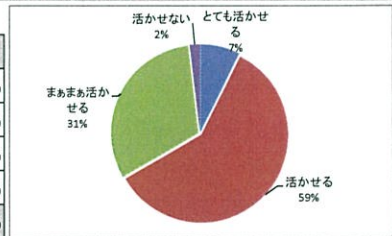
問5. 多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	6	11%
できた	30	56%
まあまあできた	17	31%
できなかった	1	2%
合計	54	100%



問6. 明日からの業務に活かせますか。

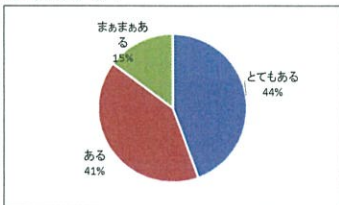
選択肢	人数	割合
とても活かせる	4	7%
活かせる	32	59%
まあまあ活かせる	17	31%
活かさない	1	2%
合計	54	100%



問7. 在宅医療・介護について(在宅医療・介護従事者以外の方へお聞きします)。

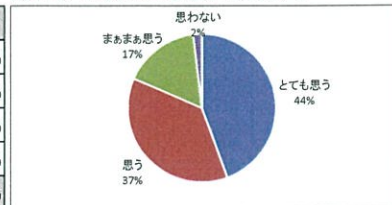
①在宅医療・介護に関心がありますか。

選択肢	人数	割合
とてもある	24	44%
ある	22	41%
まあまあある	8	15%
合計	54	100%



②在宅医療・介護に今後、関わってみたいと思いますか。

選択肢	人数	割合
とても思う	24	44%
思う	20	37%
まあまあ思う	9	17%
思わない	1	2%
合計	54	100%



問8. 演題:『がん緩和ケア』について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。 講師:上間一氏

- ・疼痛の緩和 ⇒ 多職種 ⇒ 患者の利益と学ぶことができました。
- ・グループワークで全然違う職種の意見を聞いて勉強になったが、もう少し時間がほしいと思った。

令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回在宅医療・介護スクラム塾アンケート集計結果

日時:令和2年1月16日(木) 午後7時30分～9時00分
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:86名
回答者:54名
回収率:63%

- ・がん緩和ケアの対応の仕方や状況把握などの理解ができた。在宅支援においての情報が得られ有意義だった。
- ・病棟では緩和ケアに携わっていたが、在宅ではどのように緩和ケアを行なっているのか知らない部分があったが、ディスカッションで実際に訪問看護の方に聞いて勉強になった。また、改めて痛みの看護(ケア)について確認できた。
- ・在宅療養を行なっていくうえで、どのように進めていくのかを知ることができた。
- ・現実的な話しが聞けて、とても気になった。介護の分野でも薬の名前に聞きなれたものもあったので分かりやすく聞くことができた。
- ・訪問診療もある病院で動めているが、「がん緩和ケア」にあまり関わるのがなく、お薬(麻薬)も初めて聞く内容で勉強になった。
- ・薬の使い方を学ぶことができた。医師の視点も勉強になった。
- ・疼痛緩和について、薬はもちろん、その他多角的な視点からできることがあることが分かり、勉強になった。
- ・お薬の種類、副作用を知り、利用者の症状をより注意して診ていこうと思った。また、医師とも遠慮することなく細かな連携をしていこうと思った。精神的苦痛については、役に立てることも多いと感じた。
- ・オピオイドの使用法の復習になり、とても勉強になった。
- ・がん患者への支援は分からないことだらけなので、経験だけじゃなく事例や、実際各専門職の不安に感じることも伺ってみたい。
- ・本人、家族、スタッフへの気配りができることに、とても感動した。在宅ターミナルへ関わる時に心配りができるようにしたい。
- ・アセスメントをしながら状態変化に気づき、支援していきたいと思った。
- ・痛みは我慢せずに、痛みによって服薬できる薬の種類があることなど各職種の違いが理解できた。
- ・薬に関しては薬を出す職種でもないので分からないが、痛みに関しては利用者の苦痛を取り除いてあげたいと思った。
- ・今後、在宅での看取りは増えていくと思われる。訪問診療の重要性・必要性をととても実感しています。今後のご活躍も期待しています。
- ・「主治医の態度そのものがケアになりうる」本当にその通りだと思った。
- ・疼痛コントロールが完全にできることが、本人の意志を表出できる第一歩だと思い、これからも関わっていききたいと再確認できた。
- ・癌性疼痛があり、麻薬導入をしている在宅でのご家族、ご本人が多いと思うので、この講義を通して学んだことを活かしていきたい。
- ・薬のチェック、ケアマネジャーや医師とのコミュニケーションが必要だということを心掛けていきたい。

問9.『私の在宅医療・看護』についてご意見・ご感想等をお聞かせください。 講師:上原ひろみ氏

- ・利用者の状態やニーズに合わせたサービスがあることはケアマネとしても心強いです。
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を知らなかったのが勉強になった。また、定額なので区分変更はどうか気になった。
- ・事例を交えての内容だったので具体的にイメージできた。
- ・時と場合によって、支援の方法を変えて、患者さんのQOL向上に寄与されていて感心した。
- ・自分のこととして、とても勉強になった。私の身内をお願いしたくなり、とても興味深く感じた。
- ・薬剤師としては、きちんとお薬が飲めているか、服用後の体調管理、できるだけ家で過ごせるように関わっていききたい。
- ・進めていただいた制度の導入方法や料金などがあると利用者様に紹介しやすいと感じた。
- ・巡回型サービスが今後の在宅医療にとっても必要だと感じた。
- ・訪問看護が定巡できるのは画期的だと思った。経済的な負担がどのくらいなのか気になった。
- ・その人が望む限り在宅で終末期等を希望されるための支援方法が理解できた。
- ・訪問看護の経験はないが「あと一回訪問出来たら・・・」の言葉に後悔することも多いのではないかと感じた。
- ・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」素晴らしい制度だと思う。在宅を支えるうえで必要な制度だと考えている。たくさん在宅で暮らしている高齢者や看取りの方を支えてください。
- ・那覇市では看護小規模多機能型居宅介護が2カ所できるので是非見学にいききたい。
- ・地域に看多機や定巡の事業所が増えると、在宅生活が安心かつ充実してくると思う。
- ・すごく大変な業務ですが、患者様にとっては非常に助かるのではないかと。また、薬剤師も関われば良いなと思った。
- ・看護小規模多機能型居宅介護の活用も今後利用を検討してみたいと思った。また、訪問看護と訪問介護の組み合わせのケアの意味も理解できて勉強になった。
- ・不規則な時間(深夜・早朝など)にも対応するのは大変なことだと思う。
- ・要支援、要介護の利用者、すべての人が幸せに関われることを願います。
- ・在宅で住みたいという利用者さんへの地域連携を通して関わっていききたいと改めて思った。

問10. 今回の在宅医療・介護スクラム塾を全体を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・第1回目もそうでしたが、時間が短すぎるので無理にグループワークをしなくても良いのではないのでしょうか?
- ・グループワークはグループによって温度差があったので残念だった。実りある会になってほしい。
- ・全体的にとっても良い内容で勉強になるが、時間がないせいかスピードが速すぎてついていけなかったので復習したい。
- ・今後、在宅医療の重要性をすごく感じた。また、行政の関わりがもっと多くなると良いと感じた。
- ・とても良い研修会なので、もっとより多くの医療・介護関係者に広く周知してほしい。
- ・駐車場に関して詳しく教えていただきたい。近隣の有料駐車場は自費なのかなど。
- ・せっかく多職種が集まる良い機会なので、施設間の交流等も含めて少しでも名刺交換できる時間を作ってくれたら嬉しい。
- ・もう少しポイントをばったグループワークの方がやりやすいと思う。